

いっぱんしゃだんほうじん) にほん ごむ こうぎょうかい ぎのうひょうかしけん しけんいいんかい へん  
Ippan shadanhojin) Nihon gomu kogyokai Ginohyokashiken shikeniinkai hen  
いっぱんしゃだんほうじん) にほん ごむ こうぎょうかい ぎのうひょうかしけん しけんもんだい  
Ippan shadan hojin) Nihon gomu kogyokai Gino hyoka shiken shiken mondai  
ごむ せいひん せいぞう しょくしゅ おしだし かこう さぎょう ぎのうひょうか しけん  
Gomu seihin seizo shokushu oshidashi kako sagyo gino hyoka shiken  
おしだし かこう さぎょう がっかしけんもんだい (しょきゅう)  
Oshidashi kako sagyo gakka shiken mondai (Shokyu)

じゅけんばんごう Juken bango

1. しけんじかん (Shiken jikan) 1じかん／60ぶん (1 jikan / 60 pun)

2. もんだいすう (Mondaisu) 20もん (20 mon)

3. ちゅうい (Chui)

(1) しけんもんだいには じゅけんばんごうを、かいとうようしには じゅけんばんごうと なまえを

Shiken mondai niwa juken bango o, Kaito yoshi niwa jukenbango to namae o

かきなさい。

kakinasai.

(2) もんだいは かりのひとが よみます。 そのとき、もんだいぶんやえを よくみていなさい。

Mondai wa kakari no hito ga yomimasu. Sonotoki, mondaibun ya e o yoku miteinasai.

(3) こたえは ただしいまたは あやまりのどちらかです。こたえかたは とうあんようしに

Kotae wa tadashii matawa ayamari no dochiraka desu. Kotaekata wa toan yoshi ni

かいとう れいの ように かきなさい。

kaito rei no yoni kakinasai.

① こたえが ただしいとおもう ばあい、 ただしいのらん に まるを かきなさい。

Kotae ga tadashii to omou baai, tadashii no ran ni maru o kakinasai.

② こたえが あやまりとおもう ばあい、 あやまりのらん に まるを かきなさい。

Kotae ga ayamari to omou baai, ayamari no ran ni maru o kakinasai.

(4) わからないことが あったら、 てを あげて かかり の ひとに ききなさい。

Wakaranai koto ga attara , te o agete kakari no hitoni kikinasai.

(5) かいとうようしの ※の ところには かいてはいけません。

Kaito yoshi no ※ no tokoro niwa kaite wa ikemasen.

れい (Rei)

【かいとうらん (Kaito ran)】 1-10

もんだい の ばんごう (Mondai no bango)	こたえ (Kotae)	
	ただしい (Tadashii)	あやまり (Ayamari)
1	○	
2		○

1. ごむは のばしても、てを はなせば、もとに もどる せいしつが ある。  
Gomu wa nobashitemo、te o hanaseba、motoni modoru seishitsu ga aru.
2. きの じゅえきから つくるごむは、てんねんごむ です。  
Ki no jueki kara tsukuru gomu wa、tennen gomu desu.
3. ざいりょうは しょうぎげんが ありません。  
Zairyo wa shiyo kigen ga arimasen.
4. おとや みずが、もれることを ふせぐために、ごむは つかわれる。  
Oto ya mizu ga、moreru koto o fusegu tameni、gomu wa tsukawareru.
5. あつりょくや おんどが きめられた あたいから はずれているが もんだいは ない。  
Atsuryoku ya ondo ga kimerareta atai kara hazureteiru ga mondai wa nai.
6. ぼーるせいひんは、せいけいかこうで つくられる。  
Boru seihin wa、seikeikako de tsukurareru.
7. ひじょう ていしそちの かくにんは あんぜんの ため です。  
Hijo teishi sochi no kakunin wa anzen no tame desu.
8. 2 S の、「せいり、せいとん」は、あんぜんや ひんしつの ために じゅうよう です。  
2 S no、「seiri、seiton」 wa、anzen ya hinshitsu no tameni juyo desu.
9. ゆかに あぶらが ついていたので、ちゅういして さぎょうを おこなった。  
Yuka ni abura ga tsuiteita node、chui shite sagyo o okonatta.
10. ながさが すこしくらい ちがっていても、かたちが よければ もんだいは ない。  
Nagasa ga sukoshi kurai chigatte itemo、katachi ga yokereba mondai wa nai.

11. たいちょうが わるいときは じょうしに ほうこく する。

Taicho ga warui toki wa joshi ni hokoku suru.

12. ごむこうどけいは つよい ちからで、おしつけるのが ただしい つかいかた です。

Gomu kodokei wa tsuyoi chikara de、oshitsukeru noga tadashii tsukaikata desu.

13. ゆかに おちた ざいりょうを ひろって そのまま せいけいを した。

Yuka ni ochita zairyo o hirotte sonomama seikei o shita.

14. ひょうめんに いぶつがある かこうひんを、ふりょうとして くべつ した。

Hyomen ni ibutsu ga aru kakohin o、furyo toshite kubetsu shita.

15. この しゃしんは、こうどを そくていする きぐ です。

Kono shashin wa、kodo o sokuteisuru kigu desu.



16. せいひんの ひょうめんが いつもより べたべたしても もんだいは ありません。

Seihin no hyomen ga itsumo yori betabeta shitemo mondai wa arimasen.

17. おしだしかこうとは、おしだしせつびに ざいりょうを いれて だいを とおして かたちにするものです

Oshidashi kako towa、oshidasi setsubi ni zairyo o irete dai o toshite katachi ni suru mono desu.

18. おしだしかこうを はじめるときは すくりゅーの かいてんを かくにん します。

Oshidashi kako o hajimeru toki wa sukuryu no kaiten o kakunin shimasu.

19. ひきとりそちの ひきとりそくどは ひんしつに かんけいは ありません。

Hikitori sochi no hikitori sokudo wa hinshitsu ni kankei wa arimasen.

20. おしだしかこうの ごむざいりょうを すくりゅーに とおすと ごむの おんどが あがります。

Oshidashi kako no gomuzairyo o sukuryu ni tosu to gomu no ondo ga agari masu.